

## 会 議 録

会議名 (審議会等名)	第11回東小金井駅北口まちづくり協議会		
事務局 (担当課)	開発事業本部区画整理課		
開催日時	平成22年11月25日(木) 19時00～21時10分		
開催場所	小金井市区画整理課事務所内		
出席者	委員	大沢昌玄・加藤常雄・石本利幸(代理)・池亀吉信・大矢榮子 土屋隆男・土屋晴彦・中村昭英・立川 明・小島義一・高橋清徳	
	新都市等	高麗 誠・大須賀稔博・馬場勝彦・芳賀 稔・松下佳広・中村真弓	
	事務局	藤原 新・高橋 智・梅原啓太郎・吉永浩一郎・日野靖久	
傍聴の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可・不可・一部不可	傍聴者数	4名
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	1 開会 2 議題 交通広場、駅前公園、都市計画道路等の整備イメージのとりまとめ 3 その他 4 閉会		
会議結果	前回の協議会の主な議論のまとめ及び、交通広場、駅前公園、都市計画道路等の整備イメージのとりまとめについて事務局より説明し、話し合いを行った。 次回協議会の開催日を平成23年2月2日に決定した。		
提出資料	1. 次第 2. 資料1～5 3. 参考資料		

## 審議経過

- 会長 定刻になりましたので、ただ今から、第11回東小金井駅北口まちづくり協議会を開催致します。
- 事務局 それでは、配布資料の確認をさせていただきます。  
(配布資料等の確認)  
(資料1, 3, 4および資料2の交通広場の章まで説明)
- 会長 駅前広場に関してはこれが最終案です。
- A委員 「バス」とは何のことでしょうか。
- 事務局 バスの乗降場のことです。
- 会長 分からない人もいますので下の方に解説を入れておいてください。
- B委員 平面的にもだいたい案が固まってきました。シェルターを他にないデザイン、例えば、木造の瓦葺き等が小金井のイメージに合うのではないのでしょうか。こういった意見があるということを報告書に盛り込んでいただけませんかでしょうか。  
オープンカフェの議論がなくて残念でした。オープンカフェを設けて、収益を維持管理費などに回せばよいのではないのでしょうか。2階建ての小さなものや柱と屋根だけの掘っ建て小屋のようなものでも面白いかなと思います。とりまとめに盛り込んで、今後もう少し踏み込む余地を残しておいてほしいと思います。
- 事務局 オープンカフェについては、9ページ目の中段(地区計画)あたりに書いてあります。
- 会長 簡潔に書いてあるので、オープンカフェに関して、もう少し詳しく駅前公園の使い方についての今後の展開として書いておいてください。シェルターに関しては、似たようなケースで、奈良の駅で失敗したこともあり、十分に検討をしないとイケませんが、景観論から言って、「瓦風～」や「銅板風～」といったものが小金井に似合うのではないのでしょうか。もう少し案を練らなければなりません。ところで、シェルターの建設費用に関して、既製品と特注品かななどについては市ではどのようにお考えなのでしょうか。
- 事務局 補助金との関係もありますが、かなりお金がかかることは間違いありません。29ページの広場の平面図にあるように、武蔵小金井駅の場合、ロータリーを囲むようにシェルターがあります。ただ、歩道・幅員の関係、柱の位置関係、予算の関係からして武蔵小金井駅のようにロータリーを囲むようシェルターを回すことは難しいと思います。そのため、改札から出てきてバスの乗降場付近を中心に後は離れている北側のバス乗車場の部分や西側のバス乗車部分については、上屋をかける予定で考えております。銅板などの意見もございしますが、事務局としては幕の提案をしているところです。
- 会長 21ページに小金井らしさを出すデザイン方針とありますが、意見に配慮しながら、市長にも提言し、実現に向けて努力していきます。バリアフリーにも配慮していることも記載しておいていただけますか。
- C委員 元町のセットバックについてですが、東小金井の場合、歩道は十分に広いと思うのですが、やる必要はあるのでしょうか。
- 事務局 この事例は当地区とは違う事例であります。壁面を後退させて、街中のにぎわいのため、街づくりの意味合いを演出するため、自転車の置場や、オープンカフェ、

イベント等を開催してもらうために壁面後退していただきます。

C委員 あくまでも個人の土地であるので、個人の自由で使用してもよろしいのではないですか。通り抜けはできなくてもよいのですか。

事務局 地区計画で制限をかけている中で建築をしていただこうと考えております。通り抜けは出来なくてもよいです。

C委員 出来上がるのが15年以上先ですよ。

事務局 個々によって変わってくると思いますが、最終的には平成30年度か、31年度に伸ばそうとしています。

C委員 自分のところはやらないと言ったらどうなるのでしょうか。制限とおっしゃいますが、それは強制力を持っているのでしょうか。法律で決まっているのですか。

事務局 都市計画法の中に地区計画という形で盛り込まれていて、建築確認のときに地区計画への適合が求められます。

会長 制限はあるけれども、その中で、個人の自由でやってもらおうと考えております。みんなの合意のもと、力を合わせてやりましょう。

元町の事例を出したのは、公道側を舗装するときに、民地側の舗装に市の補助はないのか、そういう検討をするために資料を出したのですが、議論が煩雑になってしまいました。

D委員 前回資料の、自転車歩行者道の幅員構成に関する返答がないのですが、市としてはどのようにしようとしているのかお聞かせいただけますでしょうか。

私はガードレールや方向の矢印をつけたらいいのではないかと考えています。

会長 自転車歩行者道については、後ほど都市計画道路についての章で説明をいたします。

E委員 シェルターの位置が分からないのですが。

事務局 図面に青の斜線で示しておりますが、見えにくいいため、見やすく工夫します。

会長 CGにも表示しておくようにします。

E委員 歩道の幅が狭いので、幕構造がよいのではないかと思います。柱が少ない方がよいのではないのでしょうか。

会長 構造計算もやらなければいけなくなると思いますので、柱1本で出来るかどうかこの段階ではお答えできません。そういう課題もあるので十分検討を重ねて参りたいと思います。私も幕構造が軽快で良いと思います。駅のホーム自体も幕でやっている所以説得力があります。

A委員 壁面後退は街のにぎわいを想定した上でやるとおっしゃいましたが、街のにぎわいを阻害するようなことは避けて、にぎわう街にして頂きたいと思っています。壁面後退すると、面積が減ります。賑わいのある街にするためならなんでも協力するのでご尽力をお願いします。

事務局 出来る限りの事はやっていきたいと思っています。

F委員 壁面後退した空間はパンを売ったり、オープンカフェあるいは自転車を置くといった話がありましたが、街の賑わいを出す空間になるのではないのでしょうか。

このとりまとめは工事の前の実施設設計の段階で、人事異動等があっても、必ず担当者は読むことになり、設計にあたってのバイブルとなります。今回議論してきた設計にあたっての考え方や経緯が反映されるよう文言を入れて頂きたいと思っています。

会長 店先に自転車を置くだけでなく、花屋だったら植木を置くとか、自分の敷地で商売が出来るわけなので、損はないのではないのでしょうか。誰かが実践をし、それを誰かが真似をするといった感じで広まっていくのではないかと思います。都として何かありますでしょうか。

G委員 役人としては、例えばこういった形で植樹帯をつくらなければいけないとか標準的な形があります。とりまとめとして、こういう方針でやりたいという形を残すのは大事だと思います。

会長 次のテーマに移りたいと思います。

事務局 (資料2 33ページより駅前公園の説明)

会長 小金井の水を活用するとありましたが、公園の中で上手に水を活用するというのがあるのもよいのではないかと思います。市内に残っている井戸はあるのでしょうか。井戸を掘るお金、可能性はあるのでしょうか。どれくらい掘れば出てくるのでしょうか。

事務局 浅井戸は3箇所くらいあります。残すことが可能かどうかは、調べないとわかりません。浅井戸であれば可能性としてはあります。ローム層が7, 8m程度なので、1.2mくらい掘れば出てくると思います。

会長 何千万円とかかるものなのではないのでしょうか。既存の井戸は使えるのでしょうか。もしくは実験用に井戸を掘って調べてみるというのは可能でしょうか。

事務局 そんなにはかからないと思います。梶野公園にはミストをやる計画があり、22年度中には完成しますが、浅井戸はありません。

会長 そういったものと一体的にやればよろしいのではないのでしょうか。事業費と共に検討していただけますか。

E委員 小金井公園までの経路を示した案内板などが駅前広場か公園のどちらかにあった方がよいのではないのでしょうか。また、団体で来る人もいるため、ベンチを多めにしてはどうでしょうか。

事務局 案内板の計画は検討中です。ベンチはCGにあるように高木の周りに設置しようと考えております。

会長 江戸東京たてもの園の方に前川國男が住んでいた家があるなど、都だけでなく小金井の財産であるため、駅の周辺で紹介すべきだと思います。

事務局 27ページのように方向を示したり、地図で案内することを考えています。

E委員 これだと機械的なのでジブリに頼むなど、もっと楽しいものにしてほしいです。

会長 弱視の方など、目の悪い方にも配慮するようお願いします。

事務局 (公園の補足説明)(43ページ 都市計画道路の説明)

H委員 これが交通広場の最終案なのではないのでしょうか。

事務局 線形については2年ほどかけて検討し、協議会でも議論してきた案なので最終案と考えてください。

会長 我々も何回も議論してきたので、どうしても変えなければならない場合は市と相談するとして、これで了解していただきたいと思います。

E委員 横断歩道はどうなったのでしょうか。西から北にあがる道路に横断歩道をつけて欲しいと思っています。警察と検討中であると言っていましたが、進捗はどうなっていますか。

事務局 南からの通路も出来るので、南からの動線のことや、駅からも人が流れることもあり、状況を見ながら警察と協議します。1箇所になると思います。一旦出来たら移動はできないので道路が出来上がってから見定めようと思います。

会長 皆さんから西側に横断歩道が必要との意見は出ましたので、市の方も頑張って警察と協議してください。

I委員 植木の件ですが、昔からあった高木、2000年、3000年前からあった木を植えるべきではないでしょうか。他から持ってくるべきではないと思います。

事務局 植樹は武蔵野の里山をイメージした樹種としています。元々はカシとかシイなどの常緑樹ばかりであったのだらうと思います。その後、人手が入って二次林としてアカマツとかケヤキとか雑木林になったのだらうと思います。

会長 つまり、歴史的なこともふまえて植栽を選定しましょうということですね。

C委員 梶野公園で井戸を掘る話が出ましたが、南から入って便利になるのはいいことですが、木を切らないで欲しいです。ジブリがきたのもそういう景色があるからではないでしょうか。

事務局 ワークショップ等でも、同様の意見が多かったため、今の状態を極力残して、防災の一時避難場所、広域の避難場所に行くまでの防災公園として空間を残したいと思います。南の原っぱを残して整備すると聞いています。

会長 また今後も協議会があると思うので、都会的な公園が駅前にあって、こっちは自然的な公園があるという方向で調整をよろしくお願いします。

B委員 事業全体のスケジュールはあるのでしょうか。

事務局 まちづくりニュースに載せています。後程配布いたします。

会長 次回、スケジュールについて説明してください。

A委員 バスと都営地下鉄の件ですが、東京都では70歳以上になると無料か1000円くらいでバス券を頂けると聞いております。バスに乗っているのは高齢者ばかりです。私は毎日のように整形外科に行くためにCOCOバスやムーバスを利用し、往復で200円払っております。バス券のバスだと無料で行けるのですが、武蔵小金井の場合、そのバスは駅前から少し離れた場所から発着しているので不便です。また、東小金井発着のバスを利用する高齢者はそういったバス券が使えないのでしょうか。

事務局 東小金井からは路線バスが2系統、コミュニティバスはCOCOバス、ムーバスが出ています。料金はコミュニティバスであるCOCOバス、ムーバスは100円、路線バスはバス券を持っていると無料です。

A委員 運転間隔はどれくらいでしょうか。

事務局 系統の違うバスやコミュニティバスもあるので間隔は空いております。

A委員 そうすると利用しにくいので増やして頂きたいのですが。

会長 路線バスを増やす予定はあるのでしょうか。

事務局 京王バス等は利用形態や利用数の状況を見据えて考えたいという意見を頂いております。

会長 高齢社会に向けて便利にしなければなりません。協議会でもバスについてはいろいろ要望がありますので、その旨を京王バスなどに伝えて欲しいと思います。

事務局 今後、要望は伝えていきたいと思います。

傍聴人 交通広場の件ですが、警視庁と協議中ということですが、これで決まってしまうのはどうかと思っています。西側の横断歩道については納得しております。大学は場所貸しで試験会場となることもあり、一度にたくさんの方が来ることもありますので、人の流れに配慮していただきたいです。シェルターはバス停のところだけでなく、ロータリーを囲むようにぐるりと回した方が理想的だと思います。

事務局 シェルターの件は、固定的に考えているわけではありません。歩道部分のシェルターを支柱1本で回すことができるのか非常に微妙だと思っています。ぐるりと回すことができるかは事業費やその他の条件によるため、明言することはできません。バスの数が少ないという件ですが、経済効果などから提案をしているところです。横断歩道の件は先ほど話した通りです。

会長 シェルターをぐるりと回すことも考えたが、バスの背が高いので上をこすってしまう事がありえます。歩道が狭いので前に出てきたり、デコボコしてみっともなかったりするのではどうだろうか議論したのは事実です。もう少し検討する必要があるかもしれません。

事務局 交番設置協議の途中経過をご報告いたします。  
以前の協議会での意見を踏まえて交番の仕様、デザイン等に関して、警視庁からの意見は、  
① 盗難自転車の一時保管場所、パトカーの駐車が欲しい。  
② 災害用具の置き場、地域との連携を行うスペースが欲しい。  
③ 敷地面積は約80～100㎡前後位は欲しい。  
④ 建物は2階建てで建てたい。

設置場所が高架下だと、高架下高さの問題から平屋建てになってしまうことが多いので、必要面積以上の敷地が必要となることから敷地確保の問題やパトカーを駐車できなくなるなど、支障が多く、難色を示しています。

既にある高架下の交番は、国鉄時代からの要請で設置した交番の名残だそうです。

最近の他地区での事例で行くと、分離して単独で建てている事例として八王子駅南口を参考にしたいとのことでした。仮に交通広場内に交番を建築した場合、景観に配慮していただけるのか？ということについては、景観デザインは周りの景観などに合わせている事例もあるそうで、色合いなど要望に応えられるそうです。

駅からの通報が一番多いので、過去の経緯からいっても駅の近くに設置したいそうです。東小金井駅北口の安全を考えると、交番をなくす方向は考えていないので、今後も協議をしていきたいと思います。

会長 交番についての意見は様々です。協議会としては景観に配慮して、有効な場所に設置するよう調整して欲しいと思います。どうしてもという場合は、警察との交渉の状況を市民に報告して頂きたいと思います。

事務局 次回は最終回です。2月2日（水）19：00～を予定しておりますのでよろしくをお願いします。

会長 今日は4人が欠席されています。最後の方になってきたのでなるべく欠席の無いようにお願いします。今日の結果については速やかにご報告します。今日は遅くまでありがとうございました。以上をもちまして協議会を終了させていただきます。

以上